

未経験者、二刀流歓迎！

デフラグビー練習会に 参加しよう！



25.12.7(日)10:00～ 仙台大学

デフラグビーとは、聴覚障がい者によるラグビーのこと。2026年11月、東京で第3回7人制デフラグビー世界大会が開催されます。日本聴覚障がい者ラグビー連盟では、大会出場を目指す選手を募集します。練習会では、未経験者や若手選手を対象に、ラグビーの基礎練習に取り組みます。

7人制ラグビーって何？

世界中からデフラグビー選手たちがやってきます。

7人で行うラグビーのこと。グランドは同じ大きさなので、通常のラグビー（15人制）より、スピードや個人技が重視されます。世界的に人気が高く、オリンピック種目に採用されています。多くの選手が他競技から転向しており、陸上やバスケットボールなどの経験者が次々と転向しています。

日本チームは、未経験から始めた選手が多く、国際大会にて活躍しています。



デフラグビーを通して、世界中に仲間を作ることができます。

女子選手も募集。日本大会でも多くの女子チームが来日します。



石川卓也選手(デフ野球との二刀流)

相場瑛太選手(アメフトから転向)

岡村大晃選手(元スノボ、デフリンピック代表)

熱田笙馬選手(陸上短距離との二刀流)

公式サイト

インスタ



【当日の予定】

10:00集合、ミーティング（代表が目指すもの、7人制ラグビーの概要）
11:00練習および測定（持久力、筋力）
14:00終了予定

【練習会参加対象者】

- ・デフラグビー日本代表を目指す意志のある方
- ・日本大会(26年11月)において、18歳以上の方
- ・両耳どちらも40dB以上の方
- ・スポーツ経験を有する方（ラグビー含む）

